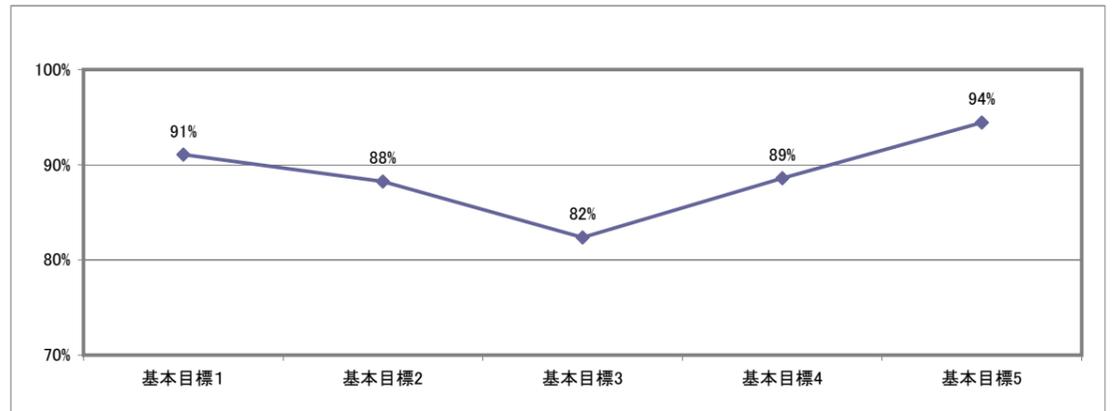


芦屋市次世代育成支援対策推進行動計画<前期> 検証・総括 (案)

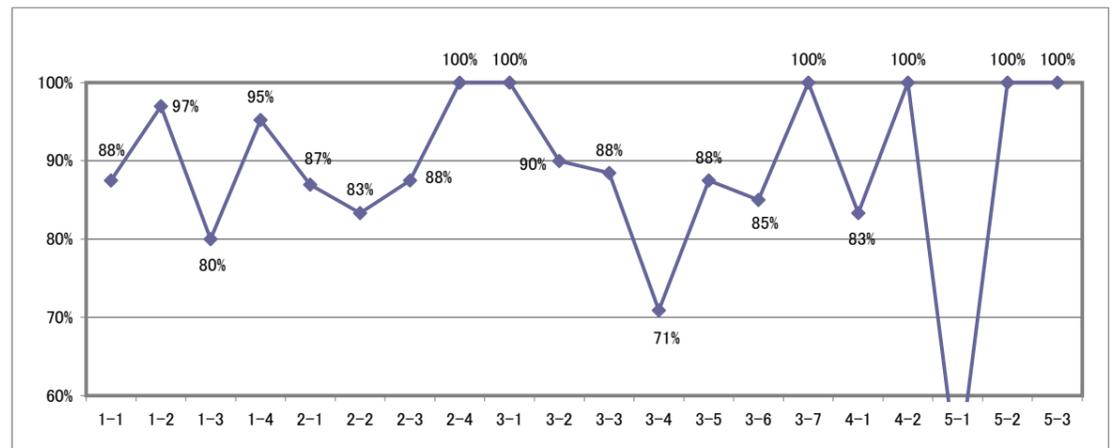
【施策体系別目標達成状況一覧表】

基本目標	基本施策	総事業数	A評価		B評価 うち目標達成率		C評価		目標達成率
			件数	割合	件数	割合	件数	割合	
基本目標1 家庭における子育てへの支援	(1) 多様な子育て支援サービスの充実	48	23	48%	20 19	42% 40%	5	10%	88%
	(2) 子育て支援のネットワークづくり	33	20	61%	13 12	39% 36%	0	0%	97%
	(3) ひとり親家庭の自立支援の推進	10	3	30%	6 5	60% 50%	1	10%	80%
	(4) 子育て家庭への経済的支援	21	9	43%	11 11	52% 52%	1	5%	95%
	計	112	55	49%	50 47	45% 42%	7	6%	91%
基本目標2 母と子どもの健康の確保と増進	(1) 母と子どもの健康の確保	23	12	52%	8 8	35% 35%	3	13%	87%
	(2) 食育の推進	12	4	33%	8 6	67% 50%	0	0%	83%
	(3) 思春期保健対策の充実	8	4	50%	3 3	38% 38%	1	13%	88%
	(4) 小児医療の充実	8	8	100%	0 0	0% 0%	0	0%	100%
	計	51	28	55%	19 17	37% 33%	4	8%	88%
基本目標3 豊かな心・健やかな体を育む環境づくり	(1) 次代の親の育成	3	2	67%	1 1	33% 33%	0	0%	100%
	(2) 家庭の教育力の向上	20	9	45%	9 9	45% 45%	2	10%	90%
	(3) 子どもの生きる力の育成に向けた学校の教育環境等の整備	26	10	38%	15 13	58% 50%	1	4%	88%
	(4) 地域における子どもの居場所作りの推進	55	21	38%	18 18	33% 33%	16	29%	71%
	(5) 子どもの人権が尊重される取組の推進	24	18	75%	5 3	21% 13%	1	4%	88%
	(6) 障害児施策の充実	20	5	25%	12 12	60% 60%	3	15%	85%
	(7) 子どもを取り巻く有害環境対策の推進	5	5	100%	0 0	0% 0%	0	0%	100%
	計	153	70	46%	60 56	39% 37%	23	15%	82%
基本目標4 仕事と子育ての両立の推進	(1) 保育サービス等の推進	24	15	63%	6 5	25% 21%	3	13%	83%
	(2) 仕事と子育ての両立を図るための意識啓発	11	4	36%	7 7	64% 64%	0	0%	100%
	計	35	19	54%	13 12	37% 34%	3	9%	89%
基本目標5 親子が安心して快適に暮らせる環境の整備	(1) 良好な居住環境の確保	2	1	50%	1 1	50% 50%	0	0%	100%
	(2) 子どもにやさしい環境の整備	11	9	82%	2 2	18% 18%	0	0%	100%
	(3) 犯罪や事故から子どもを守るための環境の整備	5	2	40%	3 3	60% 60%	0	0%	100%
	計	18	12	67%	6 6	33% 33%	0	0%	100%
合計		369	184	50%	148 138	40% 37%	37	10%	87%

【基本目標別の目標達成グラフ】



【施策別の目標達成グラフ】



【前期計画の検証(総括)】

本市の次世代育成支援対策推進行動計画<前期>では、5つの基本目標、20施策、369事業で推進してきた。
 基本目標でみると、全体で87%、基本目標ごとではすべて80%を超えて目標達成しており、計画全体として推進できたといえる。
 平成20年12月に実施した「子育て支援に関する市民アンケート」の調査結果からも「芦屋市は子育てしやすいまちか」の問いについて、乳幼児、小学生、中学生ともに「子育てしやすい」との回答が70%前後となっており、施策として一定の成果につながっていると思える。
 しかし、計画の施策ごとでは、基本目標3(4)「地域における子どもの居場所作りの推進」は、目標達成率が71%と他の施策に比べて、進捗の遅れが目立ち、アンケートや地域協議会でのワークショップからも、地域における子どもの居場所の充実などの要望があげられており、引き続き、後期計画においても取り組みが望まれる。
 また、基本目標4「仕事と子育ての両立の推進」の個別事業「通常保育事業」の場合、計画策定時から保育所を2園新設して目標達成はできているものの、その後も新たな待機児童が生じており、現状においても充足されていない。このように達成率が高い事業であっても、課題を抱えている場合もあり、それらについても課題解決に向けて、今後も一層の取り組みが必要である。
 なお、総体的に見てみると、目標ごと、施策ごとにおいて80%~100%と達成率に幅が見受けられるため、更なる「子育てしやすいまち 芦屋」を目指し、ばらつき無く施策が充実できるよう、後期計画においての今後の底上げを期待したい。

* A評価、B評価、C評価の割合は、(それぞれの事業数) / (総事業数) を表示しています。
 * 目標達成状況は、(A評価事業数+B評価のうち目標達成事業) / (総事業数) を表示しています。
 * 未評価事業については、当該事業数、全体事業数から除いています。
 * 割合(%)は小数点以下を四捨五入したままの数値であり、合計が100%になるように調整は行っていません。